



F コマンド

この章では、F で始まる Cisco NX-OS MSDP コマンドについて説明します。

feature msdp

Multicast Source Discovery Protocol(MSDP)をイネーブルにするには、**feature msdp** コマンドを使用します。PIM をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

feature msdp

no feature msdp

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

ディセーブル

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

MSDP を設定するには、その前に MSDP 機能をイネーブルにする必要があります。



(注)

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) では、レイヤ 3 機能がイネーブルになっている Cisco Nexus 5548 スイッチおよび Cisco Nexus 5596 でのソフトウェア アップグレードは中断されます。スイッチと Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダをリロードする必要があります。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、MSDP 設定をイネーブルにする例を示します。

```
switch(config)# feature msdp
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show running-configuration msdp	MSDP 実行コンフィギュレーション情報を表示します。
show feature	スイッチの機能のステータスを表示します。
ip msdp peer	MSDP ピアを設定します。